

委員会報告書

委員会名	平成 29 年度 第 7 回 生産技術委員会
開催日時	平成 30 年 3 月 1 日 (木) 15:30~17:30
開催場所	石油資源開発 (株) サピアタワー12 階 1203 会議室
出席者 (敬称略)	安楽委員長、倉本副委員長、鈴木 (近藤委員代理)、日比、山本、梶目、三浦、住廣、大内、古井、内田、田代 (運営幹事)、脇園 (運営幹事) 以上 26 名中 13 名
議事	<p>1. 委員交代</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ なし</li> </ul> <p>2. 幹事会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会費につき、自動引き落とし設定者は 500 円割り引くこととした。</li> <li>・ 2019 年に日本で開催予定の SPE Workshop について、石油技術協会が従来通り協力することが了解された。</li> </ul> <p>3. 理事会報告</p> <p>特記事項なし</p> <p>4. 平成 30 年度春季講演会シンポジウムについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ シンポジウムのテーマ名は、「貯留層の可能性を探る挑戦～更なる油ガスの回収を目指して～」、英語テーマ名は「Challenges to the reservoir potential / Seeking more oil and gas」に決定した。</li> <li>・ 講演数は合計 9 件とし、IOR と坑井刺激の 2 部構成で進める。</li> </ul> <p>5. 平成 30 年度春季講演会個人講演プログラムについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開発生産部門の個人講演は 52 件の応募があり、口頭発表を 42 件、ポスター発表を 8 件とした。残りの 2 件はシンポジウムで発表するため、取り下げとなった。</li> <li>・ 学生優秀発表賞の対象者は口頭発表で 19 件であった。</li> <li>・ プログラムの構成は、運営幹事で調整中である。</li> </ul> <p>6. 次回以降の委員会開催場所について</p> <p>下記のスケジュールにて開催予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 第 1 回 平成 30 年 5 月 10 日 (木) @JOGMEC</li> <li>✓ 第 2 回 平成 30 年 7 月 5 日 (木) @INPEX</li> <li>✓ 第 3 回 平成 30 年 9 月 6 日 (木) @JX</li> <li>✓ 第 4 回 平成 30 年 11 月 2 日 (金) @秋田大学</li> <li>✓ 第 5 回 平成 30 年 12 月 7 日 (金) @東北大学</li> <li>✓ 第 6 回 平成 31 年 1 月 17 日 (木) @ペトロサミット</li> <li>✓ 第 7 回 平成 31 年 3 月 7 日 (木) @JAPEX</li> </ul> <p>7. 話題提供</p> <p>「SA-SAGD 法の効率に影響する因子の検討」 石油資源開発株式会社 技術本部 住川敢 様</p> <p style="text-align: right;">以上</p>